

遠絡統合療法 基礎医学セミナー

3-e 牽引瀉法

1

牽引瀉法

2

牽引瀉法

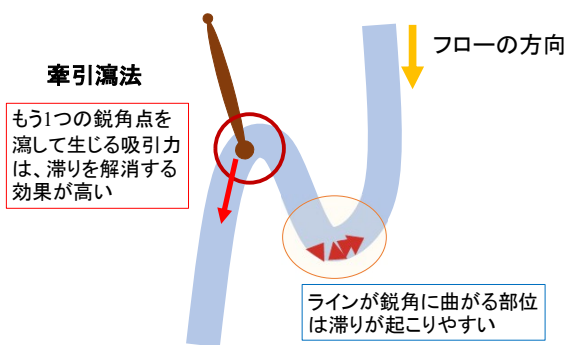
ラインの流れに勢をつける

主な使用目的

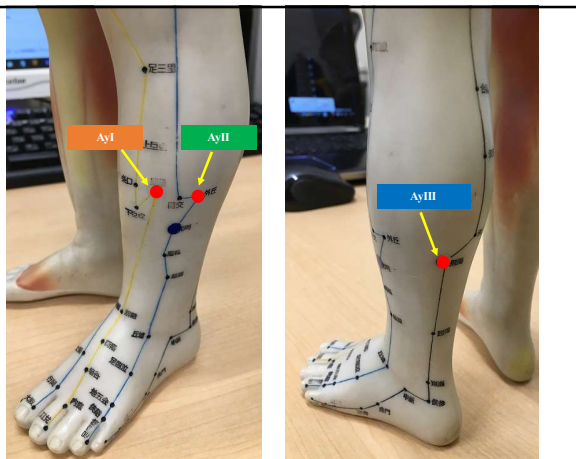
- ・主に増流処置とセットで使う
- ・痛みと痺れ
- ・ライン全体を整える

3

牽引瀉法を行うポイント



4



5

牽引瀉法の手技

- ◆治療ラインは陽経を使用する
- ◆ラインごとに決まった治療点を末梢方向に瀉法

疼痛ライン	治療ライン	治療点
TyI・TxI	<b>TyI</b>	a!
TyII・TxII	<b>TyII</b>	2~3!
TyIII・TxIII	<b>TyIII</b>	a!
AyI・AxI	<b>AyI</b>	3!
AyII・AxII	<b>AyII</b>	3!
AyIII・AxIII	<b>AyIII</b>	3!

6

### 練習問題（牽引瀉法）

- ① rAyIII/4 ▶
- ② ITxII/3 ▶
- ③ rTxI/a ▶

7

### 増流処置と牽引瀉法の処方式

rAyIII //6 //3+c!

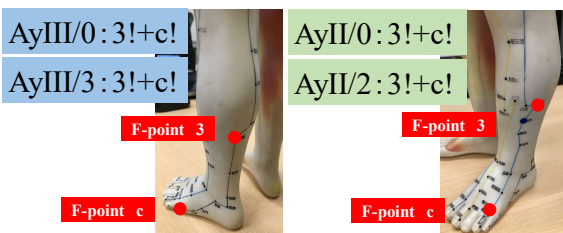
増流処置 rTyII/0:6 rTyIII/0:6

牽引瀉法 rAyIII/0:3+c!

8

### 倒馬針

牽引瀉法の際、  
各治療点と同ラインのF-point「c」を  
同時に瀉することで効果を高める方法



9

### ライン「II」グループは「範囲」が広い

「II」のライン (AyII/AxII/TyII/TxII) は  
対応している範囲が広い。

「II」のラインの牽引瀉法を行うことで、  
「I」と「III」のラインの流れも改善できる。

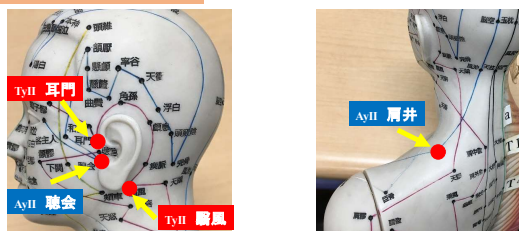
AyII → AyII/0:3! TyII → TyII/0:2~3!  
AxII → AyII/2:3! TxII → TyII/2:2~3!

10

### 上方への牽引瀉法（応用）

AyII と TyII を上方へと牽引する牽引瀉法

AyII: 肩井・聴会 } マイナスイオンパッチを貼る  
TyII: 翳風・耳門

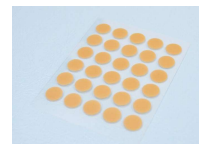


11

### マイナスイオンパッチ

#### 使用法

- ① F-point (C-point) に貼付する。  
※補・瀉はなし
- ② 治療効果の持続時間延長や補助処置として使用。  
※主に牽引瀉法・接続に用いる。  
※補強、相輔としても使用可能。



12